

報道関係者各位

2026 年 8 月 7 日

東急不動産株式会社

株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

**東急不動産、アイ・グリッド・ソリューションズとの
屋根上太陽光オンサイト PPA 事業の協業拡大に向け 2 号ファンドを設立
～累計 300MW の開発目標を見据え 100 億円規模の出資を実行予定～**

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰明、以下「東急不動産」）と株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：秋田 智一、以下「アイ・グリッド」）は、屋根上太陽光オンサイト PPA^{※1}事業の協業拡大を目的として、第2号ファンドとなる「TLC VPP 2 合同会社」（以下「2 号ファンド」）を設立したことをお知らせいたします。

※1：「Power Purchase Agreement（電力販売契約）」の略



左：屋根上太陽光発電設置事例 右：1 号ファンドが保有する屋根上太陽光発電所ポートフォリオ

■ 設立の背景

第 7 次エネルギー基本計画では、2040 年の太陽光発電割合を 23～29%（発電量ベース）としています。こうした見通しに加えて、FIT 制度の固定価格買取期間が順次終了しつつある今、初期費用なしで再生可能エネルギー電力の地産地消を実現するオンサイト PPA 事業は、企業の脱炭素化ニーズとも相まって普及が急務となっています。

2023 年 11 月に「TLC VPP 合同会社」（以下「1 号ファンド」）を設立し、アイ・グリッドが開発・譲渡する屋根上太陽光発電所を、継続的に取得・保有してきました。1 号ファンドへの組み入れ実績は 2026 年 6 月末時点で約 73MW に達し、当初目標である 3 年間で 100MW の達成に向けて順調に推移しています。この実績を踏まえ、両社が 2025 年 10 月に合意した「2026 年以降の 3 年間で新たに 200MW の開発」という目標に向け、今回の 2 号ファンドを設立し、今後の屋根上太陽光オンサイト PPA 事業の開発・推進を継続的かつ機動的に進めてまいります。

■ 今後の展望

2号ファンドは、1号ファンドに続く新たなファンドとして、今後の屋根上太陽光オンサイト PPA 事業譲渡の受け皿となる予定です。アイ・グリッドが開発・譲渡する屋根上太陽光発電所を同ファンドへ順次組み入れることで、屋根上太陽光オンサイト PPA 事業の持続的な拡大を図ります。

両社は、これまでの事業運営で培ってきた知見や運用実績を踏まえ、強固なパートナーシップのもと発電所の保有・運用体制を一層強化しながら、屋根上太陽光オンサイト PPA 事業における累計 300MW の開発・保有の実現を目指します。全国に分散する太陽光発電所をネットワーク化し、発電した再生可能エネルギーを施設内で自家消費することで最大限活用します。さらに余剰電力の循環・活用を進めることで、企業の再生可能エネルギー自給率の向上と脱炭素化を支援し、再生可能エネルギーの普及拡大に貢献してまいります。



東急不動産

i GRID SOLUTIONS

■ 東急不動産の再生可能エネルギー事業について

東急不動産は、「ReENE（リエネ）」という事業ブランドのもと、開発中事業を含め全国 173 件、定格容量 2,082MW（2026 年 6 月末時点）に及ぶ再生可能エネルギー事業を展開しています。また、株式会社リエネ（東急不動産 100% 出資）や株式会社リエネ・エナジー（東急不動産ホールディングス 100% 子会社）等と連携し、再エネ発電所や蓄電所の開発・AM・O&M から電力供給・アグリゲーションまで、グループ一体で事業を推進しています。

今後の再生可能エネルギー事業を取り巻く市況変化に迅速かつ戦略的に対応し、業界におけるプレゼンスを更に拡大させ、東急不動産ホールディングスグループにおける不動産事業と並ぶ新たな収益の柱として確立することを目指します。

東急不動産は、本取り組みを通じて、再エネ事業に携わる様々なステークホルダーとの連携を拡大・深化させ、国内における再エネの主力電源化に貢献してまいります。

■ アイ・グリッドについて

アイ・グリッドは、分散再エネをフィジカル×デジタルの融合で集約・循環させ、日本各地の GX を推進するプラットフォーマーです。企業や自治体の再エネ自給率を最大化する GX ソリューション事業、余剰再エネを循環・供給するエナジートレーディング事業を営み、PPA サービスではこれまでに累計 1,410 施設・発電容量約 357MW（2026 年 3 月末現在）の太陽光発電所を開発し、脱炭素社会実現に向け努めてまいりました。「変化より、はやく」をスローガンに、発電所の開発、O&M、余剰電力の活用、AI プラットフォーム「R.E.A.L. New Energy Platform®」による運用管理を通じ、分散型太陽光発電所の

価値最大化に取り組み、グリーンエネルギーが地域をめぐるサステナブルな世界の実現をめざしていきます。

■ 各社概要

【東急不動産の概要】

社名 : 東急不動産株式会社
所在地 : 東京都渋谷区道玄坂 1-21-1 渋谷ソラスト
代表者 : 代表取締役社長 田中 辰明
資本金 : 57,552 百万円 (2026 年 4 月時点)
従業員 : 1,281 名 (2026 年 4 月 1 日現在)
設立 : 1953 年 12 月 17 日

会社 HP : <https://www.tokyu-land.co.jp/>

東急不動産の再生可能エネルギー事業「ReENE」 : <https://tokyu-reene.com/>

【アイ・グリッド・ソリューションズの概要】

社名 : 株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ
所在地 : 東京都港区虎ノ門 2-4-7 T-LITE 15F
代表者 : 代表取締役社長 秋田 智一
資本金 : 4,996 百万円 (2025 年 6 月末現在) ※資本剰余金含む
従業員 : 153 名 (2026 年 5 月末現在)
設立 : 2004 年 2 月

会社 HP : <https://igrid.co.jp/>

サービスサイト「iGRID GX Solution」 : <https://gx.igrid.co.jp/>

オウンドメディア「グリラボ」 : <https://gurilabo.igrid.co.jp/>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

東急不動産株式会社

担当 : 広報室 梶田 mail : tlc-hodo@tokyu-land.co.jp

株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

担当 : 渡辺 TEL : 080-2458-2958 mail : pr@igrid.co.jp